

編集・発行
さいたま市明るい選挙推進協議会
協力
さいたま市選管委員会
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
TEL 048-829-1773



さいたま市

明るい選挙

推進協議会たより

寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう！

- 政治家は有権者に寄附を贈らない！
- 有権者は政治家に寄附を求めない！
- 政治家から有権者への寄附は受け取らない！

【禁止されている政治家からの寄附(例)】

- ・入学祝や卒業祝
- ・お中元やお歳暮
- ・お祭りや運動会への寄附や飲食物の差入れ
- ・結婚祝、香典(政治家本人が結婚披露宴、葬式等に出席しない場合は罰則の対象となります。)

政治家や政治家の後援団体が、選挙区内の人や団体に対して寄附をすることは、罰則をもって禁止されています(政党に対するものなどは除く)。

また、有権者が、政治家に対して寄附を求めるのも禁止されています。

見沼区明るい選挙推進協議会

活動報告

当協議会は、推進員154名が投票率の向上を目指して、選挙時の街頭啓発や見沼区ふれあいフェアでの啓発活動等、選挙への関心を高めるための活動を行っています。

今年度は12月の衆議院議員総選挙時に4地区において駅前やスーパー等で街頭啓発を行ったほか、見沼区ふれあいフェアでは啓発グッズ等を配布して選挙への関心、投票を呼びかけました。また、10月に政治講演会の開催、2月には区役所口ビーにおいて小中学生のポスターコンクールの入選作品の展示等を行い、選挙意識の向上に努めました。

今後も明るい選挙の推進、投票率の向上を目指して活動してまいりたいと思います。

会長 新井俊雄



緑区明るい選挙推進協議会

推進員研修会を今年度は初めての試みとして、理事の方一人ひとりが説明をするという形式をとりました。緑区の理事のみなさんは、ほとんどが推進員の経験が長く、市明推協主催の中堅指導者研修会や関東甲信越静ブロックの地域コミュニティフォーラムに積極的に参加し、研鑽を積み、名実ともに中堅指導者として適任の方々ばかりです。

初任者研修必修事項に則り、テーマを担当して話をしてもらいました。各テーマは①選挙制度について(DVD)②明推協とは③推進員としての心構え④活動内容について等です。初めて受講した推進員の方々からは、具体的でわかりやすく、また、この活動がとても意義のあるものだということがよくわかったと大好評でした。

会長 江橋佳恵



活動紹介

さいたま市明推協の賛同団体「公民館運営審議会」を紹介します！

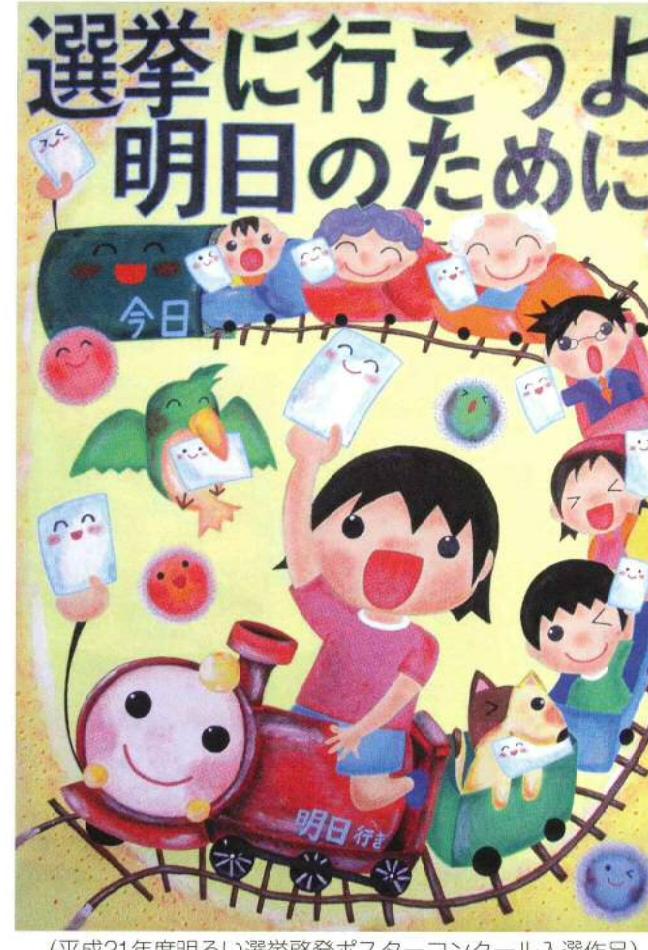
公民館運営審議会は「館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議する」ための機関であります。

さいたま市の場合は、生涯学習総合センター及び地区公民館58館の諮問機関として、共同設置方式で委員15名以内(学校教育の関係者、社会教育の関係者、家庭教育の向上に対する活動を行う者、学識経験のある者、公募)を教育委員会が委嘱。任期2年、定例会(隔月)及び臨時会となっています。

委員長 楠谷忠洋

◎さいたま市明るい選挙推進協議会広報委員
◎…委員長 ○…副委員長

◎新井 俊雄 ○大貫福太郎 · 古賀 宏子 · 薄田 治雄
· 田中 興治 · 木村 裕介



(平成21年度明るい選挙啓発ポスター入選作品)



平成24年11月18日(日)に「平成24年度明るい選挙啓発ポスター・標語コンクール」の表彰式を行いました。(P2参照)



市・各区の明るい選挙推進協議会会員約40名が集まり、中堅指導者研修会を行いました。



さいたま市青年選挙サポート会「E-Railさいたま」の会員が選挙啓発出前講座を行いました。

さいたま市明るい選挙推進協議会は、明るい選挙を推進するための活動を行っています。

明るい選挙とは？

有権者が主権者としての自覚を持って進んで投票に参加し、選挙が公明かつ適正に行われ、私たちの意思が正しく政治に反映される選挙のことです。

この運動の目的は？

①選挙違反のないきれいな選挙を行うこと ②有権者がこぞって投票に参加すること ③有権者が普段から政治と選挙に関心をもち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る眼を養うこと

平成24年度 明るい選挙啓発ポスター・コンクール

小学校、中学校、高等学校合わせて655名の応募がありました。

各区における第1次選考を通過した106点の作品について、市明るい選挙推進協議会委員・青年選挙サポーターの会員が審査を行い、次の14名の作品がさいたま市入選となりました。さらに県の審査で、7名の作品が入選し、うち1名の作品が国の審査でも入選となりました。

小学生の部



中学生の部



高等学校の部



第8回 明るい選挙啓発標語コンクール

小学校、中学校、高等学校、一般の部合わせて2,695点の応募があり、市選挙管理委員会委員、市明るい選挙推進協議会委員、青年選挙サポーターの会員による選考の結果、次のとおり最優秀賞1点、優秀賞31点が決定しました。

最優秀賞作品 投票をしてから言おう その意見	氏名	学校所在地	学校名・学年
「うれしかった！選挙ではみんなが選んで納得した人が選ばれれば良いと思います。」	鈴木春香さん	緑区	尾間木中1年

部門	優秀賞作品	氏名	学校所在地・住所	学校名・学年
小学校の部	えらぼうよ ぼくらのまちを かえるひと	高橋龍正さん	西区	指扇北小1年
	しんけんに とうひょうむかう パパのかお	原亘佑さん	南区	谷田小2年
	いかないと もんくをあとで いえないよ	大河原拓弥さん	見沼区	大谷小3年
	明るい未来 決め手はあなたの その一票	小林茜さん	北区	大宮別所小4年
	世の中に 意見があるなら せんきょへ行こう	市野川栄那さん	南区	大谷口小4年
	一票の 力信じて 投票へ	大門駿さん	南区	西浦和小5年
	一票で つながる ひろがる 日本の輪	岡部美音さん	大宮区	大成小6年
	さあ行こう 気持ちを伝えに この一票	諏訪本悠さん	中央区	大戸小6年
	一票が 明日をかえる スタートだ	井原優介さん	中央区	八王子中1年
	選ぼうよ 自分の未来を 変える人	田中葵さん	中央区	八王子中1年
中学校の部	わたくしも行きます 20才になったら 投票所	羽鳥佳乃さん	中央区	八王子中1年
	捨てないで 未来を動かす この一票	浜野千春さん	岩槻区	川通中1年
	投票箱 みんなの思いで いっぱいに	佐々木祐歩さん	緑区	尾間木中2年
	明日へと つながる1票 大切に	鳥海光介さん	緑区	三室中3年
	集まれば 小さな一票 広がる未来	塚本美紗さん	浦和区	常盤中3年
	いいのかな 自分の意見 いわないで	中馬美伊さん	岩槻区	川通中3年
	一票が 未来を創る 第一步	真田広樹さん	緑区	原山中3年
	行かなくちゃ!! 自分の一票 活かさなきゃ!!	根本玲奈さん	浦和区	常盤中3年
	一票で 未来を変える 変えられる	阿部太亮さん	緑区	尾間木中3年
	一票の 重み考え いざ投票	豊岡温菜さん	大宮区	大宮東中3年
高校の部	変えるのは 一人一人の その一票	鈴木麻実さん	浦和区	常盤中3年
	この一票 こめた祈りは 無限大	守屋哲平さん	岩槻区	柏陽中3年
	これからも 未来を託す この一票	西形祐美さん	緑区	三室中3年
	将来の 明るい笑顔に さあ一票	宇田川朱音さん	緑区	原山中3年
	その一票 僕らの未来の 設計図	虎走楓さん	北区	植竹中3年
	伝えよう あなたの思い その一票	稻森由香さん	緑区	三室中3年
	果たそよ 国民としての 責任を	竹之内麻衣さん	浦和区	常盤中3年
	まずは行こう 清き一票 大切に	佐野康太さん	浦和区	常盤中3年
	有権者 それは政治の 主人公	小林優稀さん	浦和区	浦和中3年
	一票で 照らせ未来と 君の夢	仲川暁実さん	浦和区	市立浦和高1年
一般の部	投票は 次の世代の 夢支援	村田重雄さん	北区	—

さいたま市長選挙の選挙期日 平成25年5月19日(日)

さいたま市長選挙の年代別投票率



右の表はさいたま市長選挙（平成17年・平成21年）における期日前投票率を表しています。期日前投票を利用する方が徐々に増えています。
※期日前投票は投票日当日に投票に行けなくても事前の期間内に投票できる制度です。

	平成17年	平成21年
投票者総数(人)	327,171	407,834
うち期日前投票(人)	28,404	50,882
期日前投票の投票者総数に占める割合(%)	8.68	12.48